

第13回勝山市生活交通地域協議会 会議録要旨（平成30年度 第2回）

1.開催日時：平成31年1月15日（火）15時30分～16時10分

2.開催場所：勝山市民会館 3階 第1会議室

3.出席委員：敬称略

委員	福井大学大学院 特命教授	川上 洋司（座長）
	国土交通省中部運輸局福井運輸支局 首席運輸企画専門官（輸送・監査担当）	畑 憲治
	国土交通省中部運輸局福井運輸支局 運輸企画専門官（輸送・監査担当）	山本 一途
	福井県総合政策部 交通まちづくり課長	西野 光
	奥越土木事務所 勝山維持管理課長	鈴木 常仁
	勝山警察署 交通課長	吉田 真人
	勝山市区長連合会 会長	杉平 信夫
	勝山市高齢者連合会 代表	松下 文男
	勝山交通株式会社 代表取締役社長	竹田 幸弘
	大福交通有限会社 代表取締役	中村 雅彦
	勝山市副市長	松村 誠一（会長）
	勝山市教育部長	平沢 浩一郎
	勝山市建設部長	酒井 与志弘 （代理 山本 典男）
	勝山市商工観光部長	水上 実喜夫 （代理 米村 衛）
	勝山市健康福祉部長	松井 隆治 （代理 櫻井 陽子）
	勝山市市民生活部長	伊藤 寿康
事務局	勝山市市民生活部市民・環境課課長	河野 誠
	主任	森 弘章
	主査	石田 剛士

4.欠席委員：えちぜん鉄道株式会社 営業開発部 部長 佐々木 大二郎

5.傍聴人の数：0人

6.議題

(1) 平成30年度勝山市生活交通確保維持改善計画の自己評価

7.会議資料

資料 1 平成 30 年度勝山市生活交通確保維持改善計画の自己評価

8.議事等内容

(1) 平成 30 年度勝山市生活交通確保維持改善計画の自己評価

- 委員 北郷予約便と平泉寺・猪野瀬予約便の利用人数が、P4 と P5 で違うのはなぜか。
- 事務局 P4 が国庫補助の対象となっている便の利用人数で、P5 は補助対象外となっている便の利用人数も含まれているため。
- 座長 フィーダー路線（北郷予約便および平泉寺・猪野瀬予約便）から何人が幹線（京福バス勝山大野線）に乗り継ぎしているのか。
OD 調査などの利用者数を維持する取り組みも大切だが、補助制度の目的であるフィーダー路線と幹線の接続も考えていかないといけない。
- 事務局 次回の OD 調査で調査する。
- 委員 利用者から、勝山市と大野市を跨いでバスを利用すると割引制度が適用できなくなると聞いた。勝山市と大野市で割引制度が異なるのは良くない。
- 委員 その割引制度は、各自治体が行っているものでは。
- 事務局 勝山市では、市内で乗車して市内で降車する場合、市のコミュニティバスとの運賃差を是正するため、独自の割引制度を行っている。勝山市内で乗車して大野市内で降車する場合は、割引制度の趣旨と反するため、割引対象外としている。
- 委員 大野市では、駅からあつ宝んどまで割引していると思う。割引制度は、各自治体で異なっている。
- 委員 利用者に確認してみる。
- 委員 この議題についてはこれでよろしいか。
- 一同 承認